

事務所通信 パクチャー

2023年12月号

税理士法人PLUS 1

〒542-0081

大阪市中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136

12月15日(金)臨時休業致します。

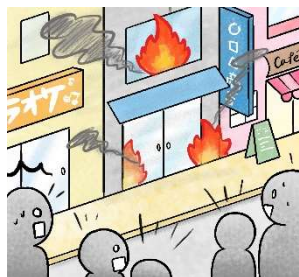


大谷翔平の史上初2度目「満票」MVP、藤井聡太の史上初八冠独占、井上尚弥の史上(二人目)2階級4団体統一(12月予定(希望多め))。2023年、数多の目覚ましい活躍が日本中を明るくしてくれました。毎日忘れがちですが、前ばかり見ているから中々気づかない事が多いのかもしれない。振り返るとたくさんのダイヤモンド。2024年が既に輝いてきた気がします。では良いお年を。山地伸二

知っどこ! 「税」の マメ知識

今月のマメ知識：【火災保険金に関する税金の取り扱い】

万が一のときのために個人で火災保険に加入している家庭も多いと思います。不幸にも火災が発生してしまった場合、支払われる保険金は損害を埋め合わせる資金であるため、所得税法では非課税とされています。



また支払われた保険金が実際の損害額よりも少なく、その保険金だけで損害の全てを補うことができなかった場合は「雑損控除」として確定申告をすれば、税金が還付されることもあります。しかしながら個人が小売業などの事業を営んでいる場合、例えばその店舗において火災が発生して商品等が消失し保険金を受け取った場合には、その保険金は事業収入として計上しなければなりません。つまりその保険金は、税金の申告対象となるのです。一方、法人契約の火災保険の場合、例えば不動産賃貸業などを

営んでいる会社の建物が、火災に遭った際に支払われる保険金は、全て課税の対象となります。このように契約形態の違いなどによって、支払われる保険金に関する税金の取り扱いもさまざまとなります。

基礎からの会計・税務解説セミナー(消費税)報告

佐藤圭浩です。11月10日(金)にJEC日本研修センター心斎橋にて、基礎からの会計・税務解説セミナー(消費税)を実施しました。9月より3か月連続で実施したセミナーでしたが、すべての回にご参加いただいた方、本セミナーを通じて初めてお会いする方など、多くの方にご参加いただき、やり遂げることができました。各回セミナー終了後の懇親会では、私が担当しているお客様以外の皆さまともお話しすることができ、非常に有意義な機会となりました。改めてご参加いただいた皆さまに感謝申し上げます。

今年の年始に個人目標として、「年3回以上セミナーを開催すること」を掲げておりましたが、無事達成できました。セミナーを通じて多くのことを学ばせていただき、来年も定期的を開催したいと考えております。開催の際は事務所通信等で告知させていただきますので、是非ご参加をお願い致します。



今月の いろいろ 「掲示板」

12月15日(金)臨時休業

12月15日(金)は、社外研修のため臨時休業させていただきます。

年末の休業となりご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

年末年始の営業案内

年内は12月28日(木)午前まで、新年は1月5日(金)より営業致します。今年も1年間ありがとうございました。

来年も何卒よろしくお願い致します。

年末調整のご案内

今年も年末調整の時期となりました。年末調整はその年の給与総額について、納めるべき源泉徴収の総決算ともいうべき手続きです。10月頃から各種控除証明が届き始め、11月中旬にはすべてが揃われていることと思います。弊所へご依頼されている皆さまには既に各担当者より案内させていただいていると思いますが、なるべく早期の書類提出にご協力をお願い致します。

振り向けば あそこにも 「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【奈良と鹿で商売繁盛！？】

イギリスのことわざに「馬を水辺に連れて行けても水を飲ませることはできない」があります。他人に対してチャンスを与えることはできても、それを実行するかどうかは本人のやる気次第という意味です。

しかしやる気を高めることは、不可能ではありません。例えば、社員にかけ言葉を変えるだけで驚くほど効果が上がることもあります。その言葉とは



「なら」と「しか」。この仕事は〇〇さん「なら」できる。この仕事は〇〇さん「しか」できない。この2つの言葉は相手に信頼感や期待感を与えます。言われた人は「自分の能力や責任を認められた」と感じて、やりがいや自信を持ちます。また自分だけができる仕事だと思えば、他人に負けたくないという競争心も芽生えます。これらの感情は、やる気を高める強力なモチベーターとなるでしょう。社員に対して「なら」と「しか」を徹底して使うようにした結果、みるみる業績が回復したというウソのような本当の話があります。ほかにも「△△といえば〇〇さん」も人を動かす強力な言葉です。これは相手の専門性や独自性を認めたことになり、言われた人は「自分の特徴や強みをいかせる」と感じて、仕事に情熱や創造性を持つことでしょう。このように言葉を変えるだけで人をやる気にさせることができます。お金も時間もかかりません。ただし相手をよく観察する必要があります。社員の良いところをノートに記している経営者を知っていますが、それには1人につき20個以上の長所や強み、得意なことが書かれていました。彼の会社は業績も人材もトップクラス。人をやる気にさせる名人というわけですね。



李です。もうすっかり寒くなって温かい食べ物が恋しい季節ですね。北海道や寒い地方の方は暖房がよく効いた部屋でアイスクリームを食べるのが楽しみの一つと聞いたことがあります。新幹線の車内販売で特に好んで買っていたのがスジャータのアイス「ずんだ」味。関西の人にはあまり馴染みのない、宮城県の郷土料理ずんだ餅の「ずんだ」テイストのアイスです。意外に新幹線の車内でアイスとコーヒーのお得セットを買い求める方が多いようで、何味をチョイスするのか聞き耳を立てていると、殆どがバニラ味。皆さん冒険しないようで、残念です。話が逸れましたが、「ずんだ」とは、未成熟な大豆、枝豆をすり潰して作るペーストの事です。他に是非オススメなのがJR 仙台の駅構内で行列をなしている、ずんだ茶寮の「ずんだシェイク」。善次郎の牛タンと絶対に外せない私のオススメセットです。